

本調査結果は、総務省の「令和5年度 無線LANセキュリティに係る実態調査の請負業務」事業（受託者：株式会社ITグローバルブレイン）により作成したものを、総務省で一部加工の上、公表するものです。

本資料に関する問合せ先等は次のページを確認願います。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/

**令和5年度
無線LAN利用者実態調査
概要版**

**令和6年3月29日
株式会社ITグローバルブレイン**

無線LAN利用者実態調査①

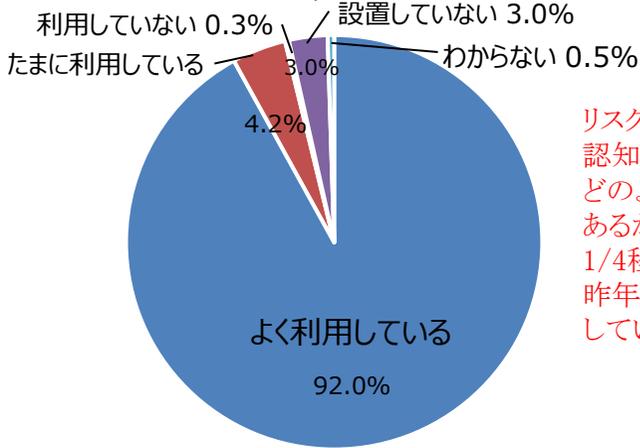
➤ 無線LANに対するセキュリティ意識等を把握するための調査をWebアンケートにより実施。

期間:2024.3.5-3.8 調査数:1,422(うち無線LAN利用者1,000をスクリーニング(性別・年代・エリアを偏りがないように割り付け))

自宅に設置する無線LAN (その1)

自宅無線LANの利用有無

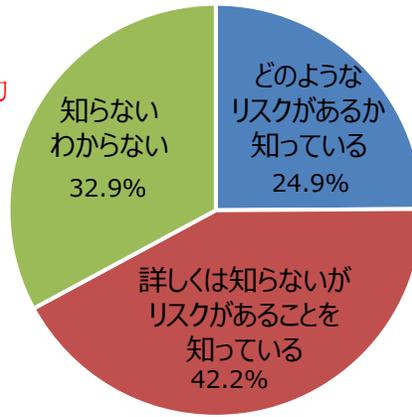
(n=10,000 : 全員)



リスク自体は比較的認知されている。どのようなリスクがあるかを知る人は1/4程度であるが、昨年度より増加している。

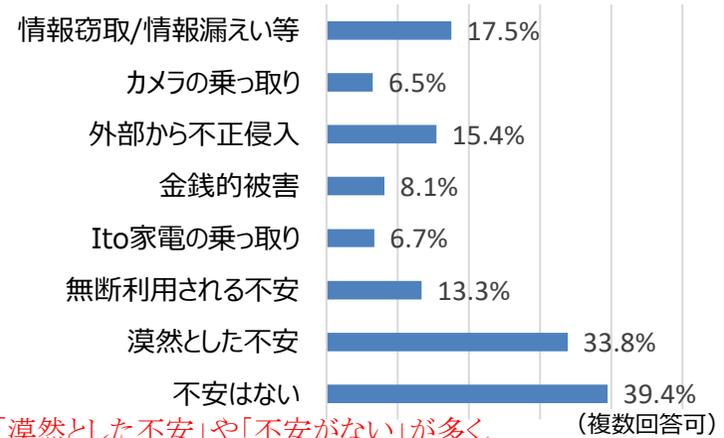
無線LAN利用時におけるセキュリティ上のリスク認知

(n=10,000 : 全員)



自宅無線LANでのセキュリティ上の不安

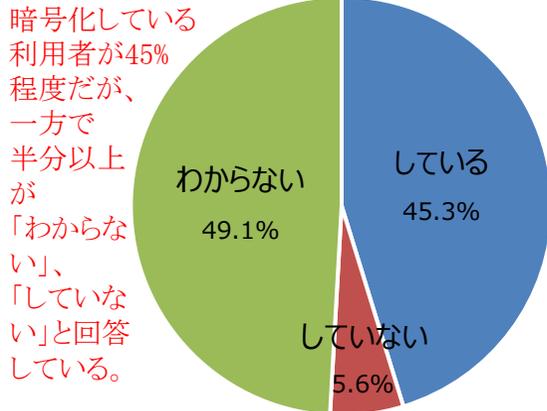
(n=961 : 自宅無線LANの利用者)



「漠然とした不安」や「不安がない」が多く、具体的なリスクを把握している利用者が少ない。(複数回答可)

自宅無線LANの暗号化

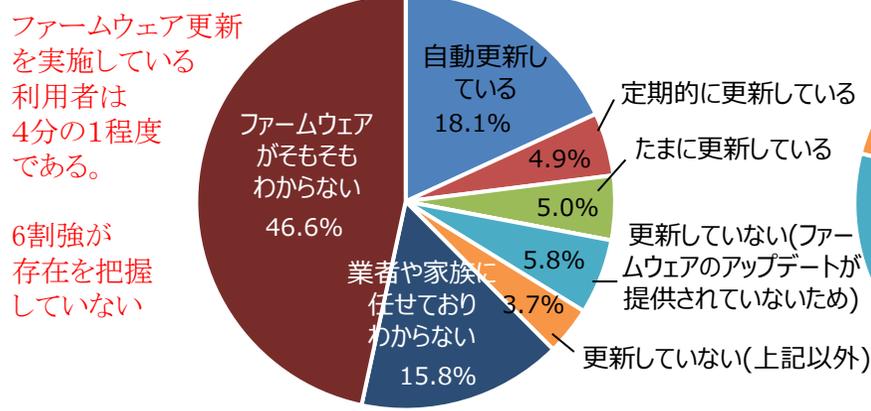
(n=961 : 自宅無線LANの利用者)



暗号化している利用者が45%程度だが、一方で半分以上が「わからない」、「していない」と回答している。

自宅無線LANのファームウェア更新

(n=961 : 自宅無線LANの利用者)

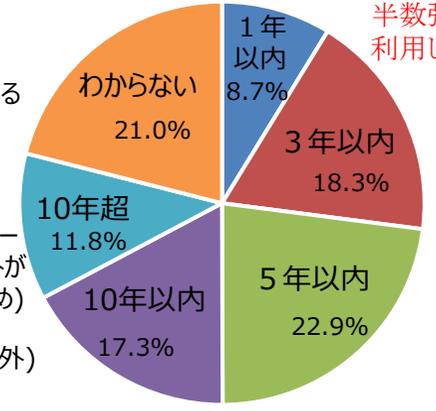


ファームウェア更新を実施している利用者は4分の1程度である。

6割強が存在を把握していない

自宅無線LANの購入時期

(n=961 : 自宅無線LANの利用者)

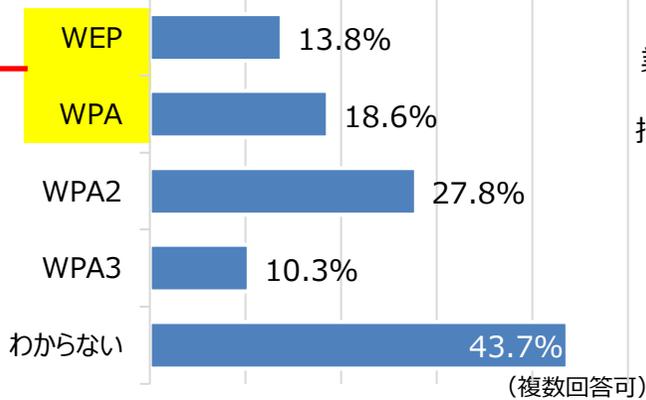


半数強が3年以上利用している。

自宅に設置する無線LAN (その2)

自宅無線LANのセキュリティ方式

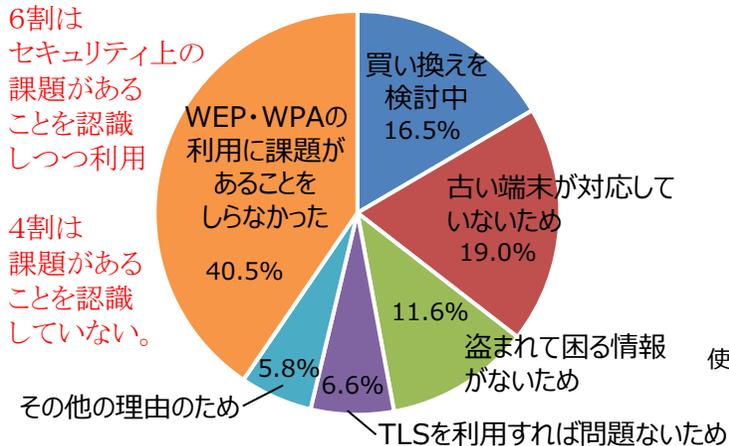
(n=435: 自宅無線LANを暗号化している利用者)



WEPやWPAを利用する人が3割おり
方式を把握していない人も半数近く存在。
昨年よりWPAが若干減り、WPA3が増えている。

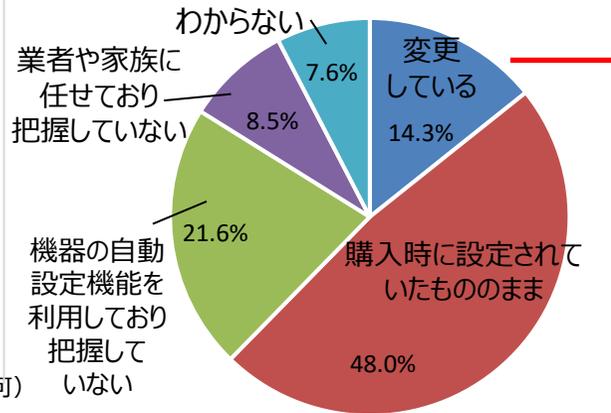
WEP・WPAを利用する理由

(n=121: 自宅無線LANでWEP・WPAを用いている利用者)



自宅無線LANの暗号化パスワード

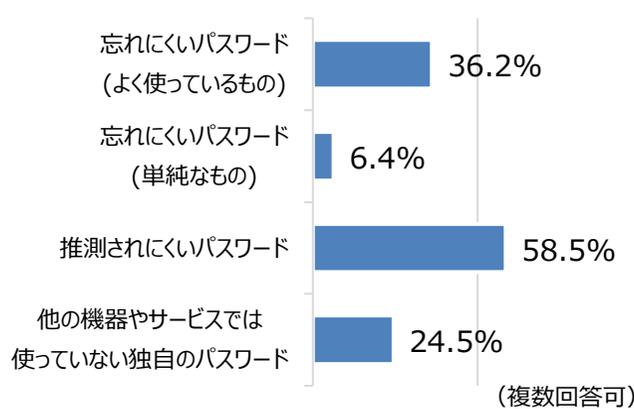
(n=435: 自宅無線LANを暗号化している利用者)



購入時設定のまま利用している人が多数であり、自ら変更している人は15%程度である。

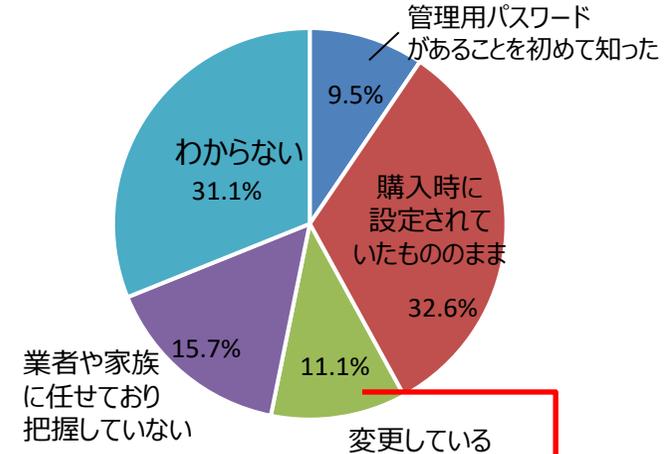
暗号化パスワード設定の留意点

(n=94: 暗号化パスワードを変更している利用者)



自宅無線LANの管理用パスワード

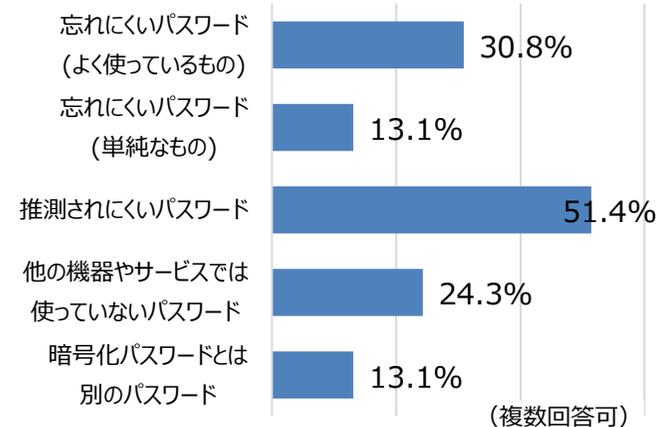
(n=961: 自宅での無線LAN利用者)



購入時設定のまま利用している人が多数
1割は管理用パスワードの認識がない。

管理用パスワード設定の留意点

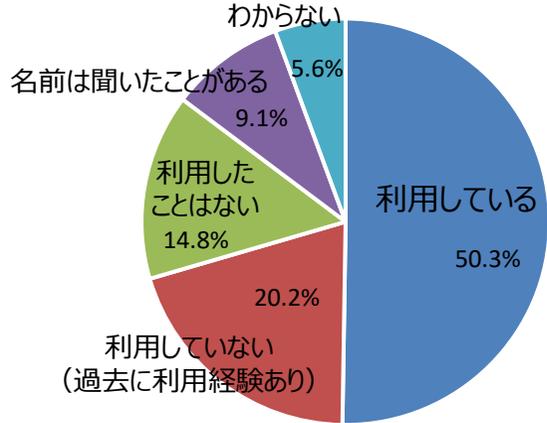
(n=107: 管理用パスワードを変更している利用者)



公衆無線LAN利用（その1）

公衆無線LANの利用有無

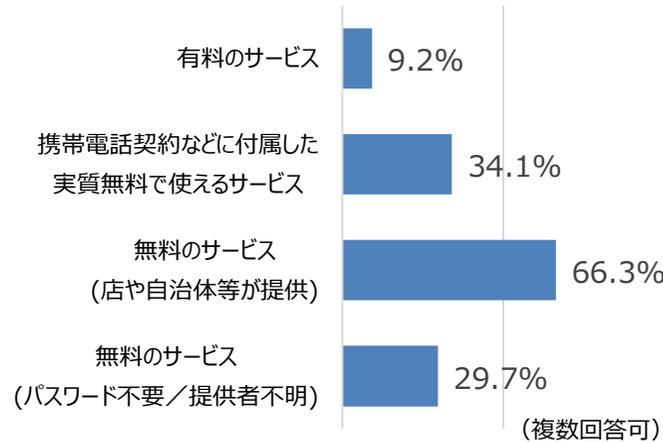
(n=999：全員)



公衆無線LANの認知は高い(94%)が、実際に利用している人はその半数に留まる。

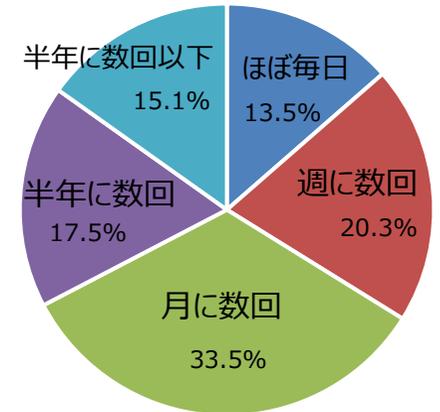
公衆無線LANの利用種別

(n=502：公衆無線LANの利用者)



公衆無線LANの利用頻度

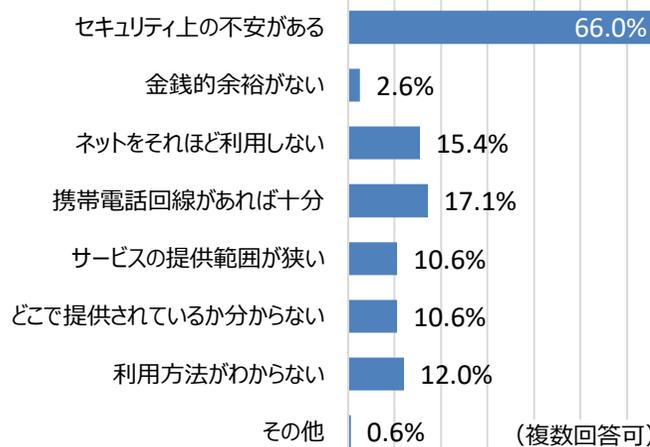
(n=502：公衆無線LANの利用者)



公衆無線LANを利用していない理由

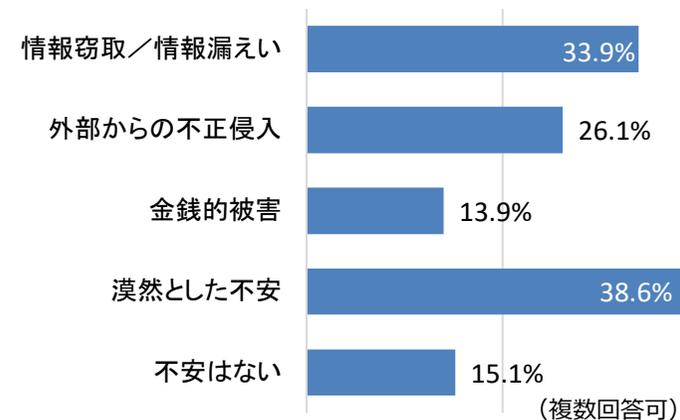
(n=12,235：未利用者)

公衆無線LANを利用していない理由としてセキュリティ上の不安が他の理由を引き離しトップである。



公衆無線LANでのセキュリティ上の不安

(n=514：公衆無線LANの利用者)

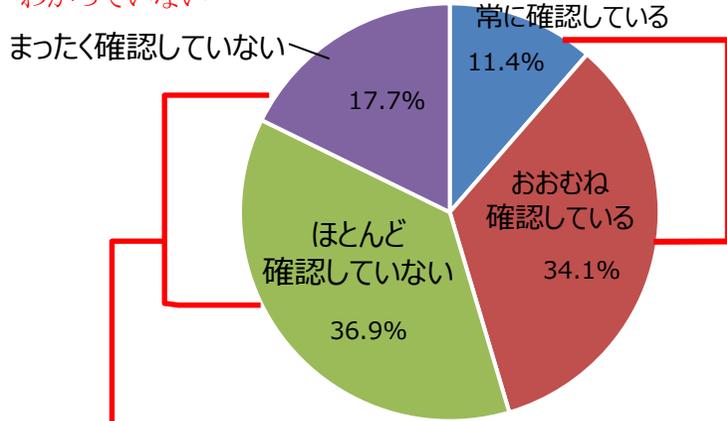


9割弱の利用者がセキュリティ上の不安を感じているが、そのうち4割は漠然とした不安である。

公衆無線LAN利用（その2：SSID確認）

15%程度は、**公衆無線LAN利用時のSSID確認**
 (n=502：公衆無線LANの利用者)
 SSIDが何か
 わかっていない

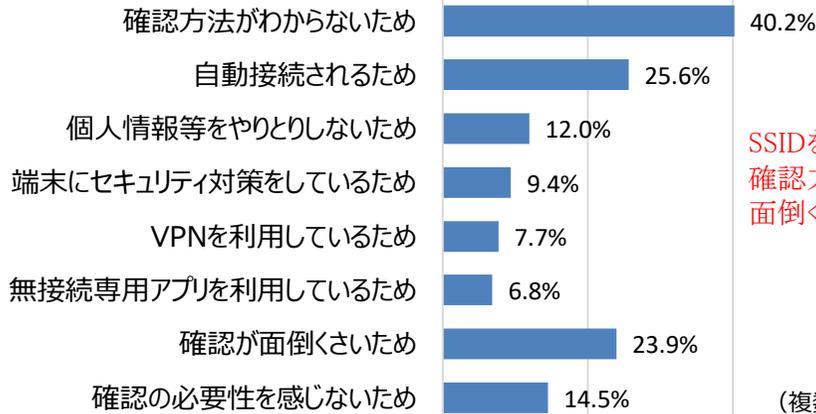
公衆無線LANの利用時に
 SSIDを確認している人は45%程度



「まったく確認していない」、「ほとんど確認していない」を合わせると半数強を占める。昨年度は1/3程度であり、増えているが、他の設問ではセキュリティ上の不安を感じている利用者が多く、母集団の違いの可能性がある。

公衆無線LANのSSIDを確認しない理由

(n=117：公衆無線LANの利用者でSSIDを確認していない者)

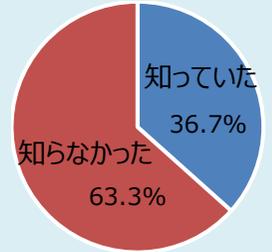


SSIDを確認していない理由は、
 確認方法がわからないことや
 面倒くさいと感じることにある

(複数回答可)

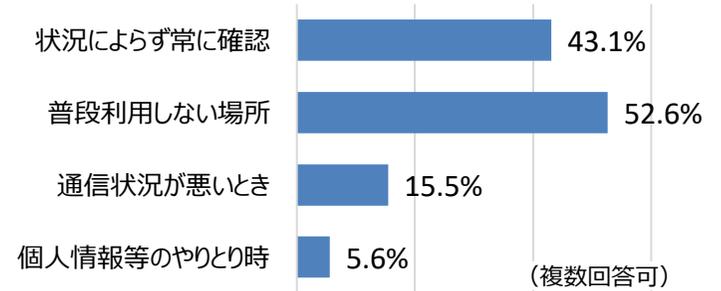
偽アクセスポイント問題の認知状況

(n=502：公衆無線LANの利用者)



公衆無線LANのSSIDの確認場面

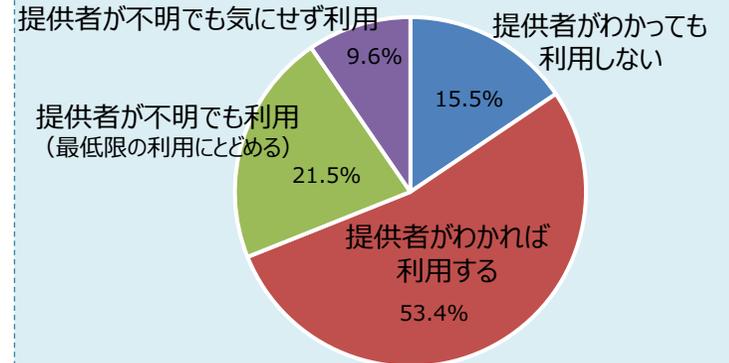
(n=304：公衆無線LANの利用者でSSIDを確認している者)



(複数回答可)

パスワード不要の無線LANを見つけた際の利用有無

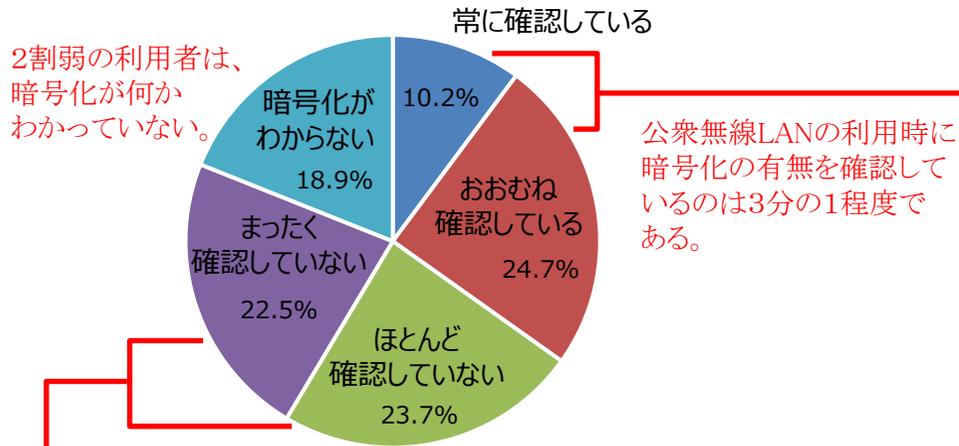
(n=502：公衆無線LANの利用者)



公衆無線LAN利用（その3：暗号化確認）

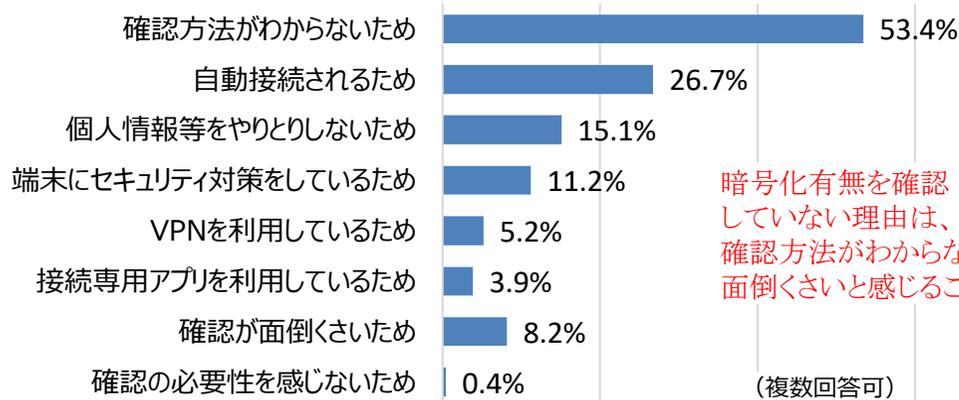
公衆無線LAN利用時の暗号化確認

(n=514：公衆無線LANの利用者)



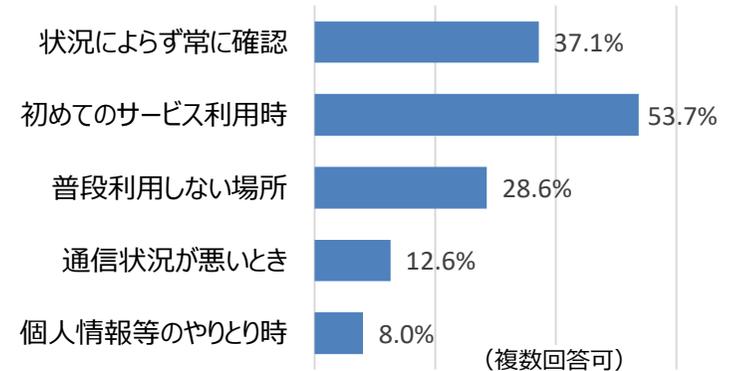
公衆無線LANの暗号化を確認しない理由

(n=232：公衆無線LANの利用者で暗号化確認をしていない者)



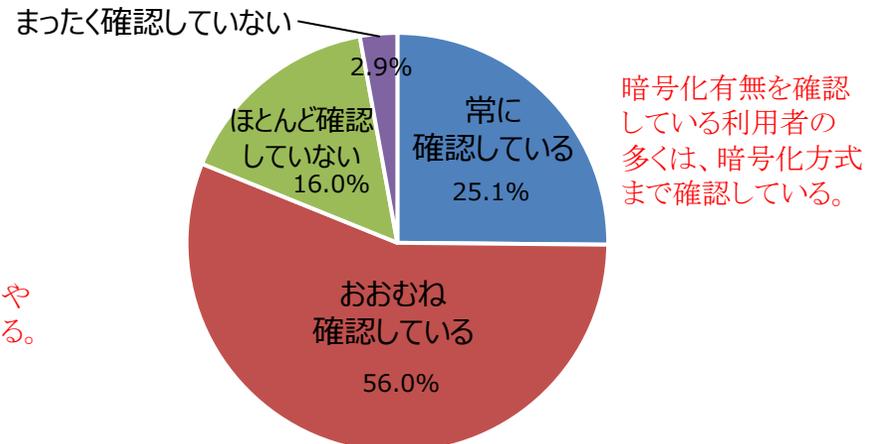
公衆無線LANの暗号化の確認場面

(n=175：公衆無線LANの利用者で暗号化確認をしている者)



暗号化有無に加えて方式(WPA等)確認

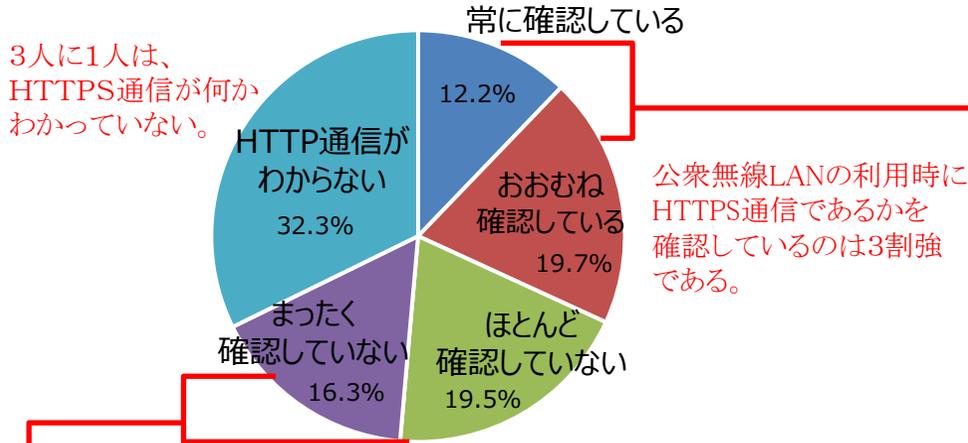
(n=175：公衆無線LANの利用者で暗号化確認をしている者)



公衆無線LAN利用（その4：HTTPS通信確認）

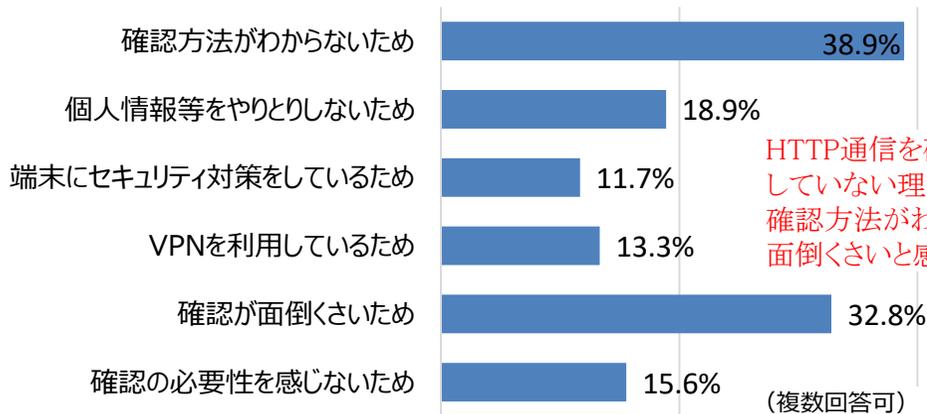
公衆無線LAN利用時のHTTPS通信確認

(n=502：公衆無線LANの利用者)



公衆無線LANのHTTPS通信を確認しない理由

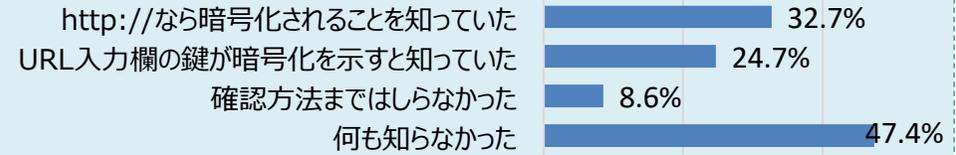
(n=180：公衆無線LANの利用者でHTTPS通信を確認していない者)



HTTPS通信の認知状況

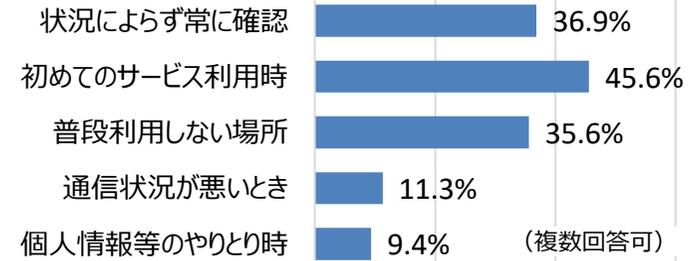
(n=514：公衆無線LANの利用者)

(複数回答可)



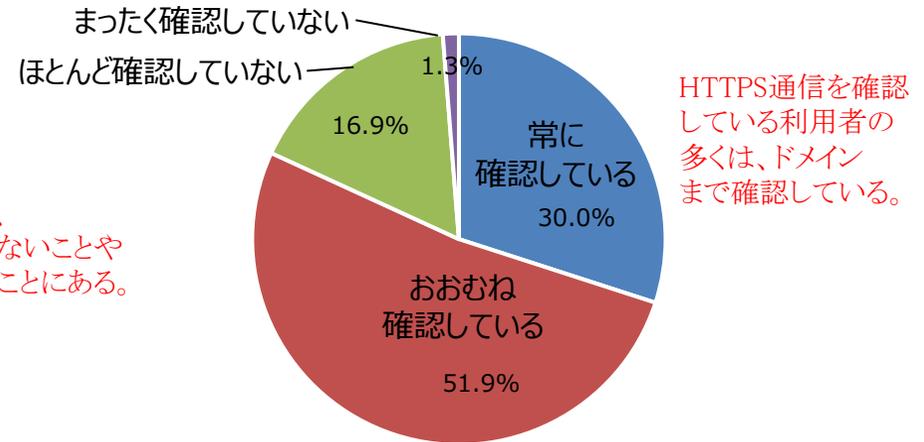
公衆無線LANのHTTPS通信の確認場面

(n=160：公衆無線LANの利用者でHTTPS通信を確認している者)



HTTPS通信に加えてドメイン確認

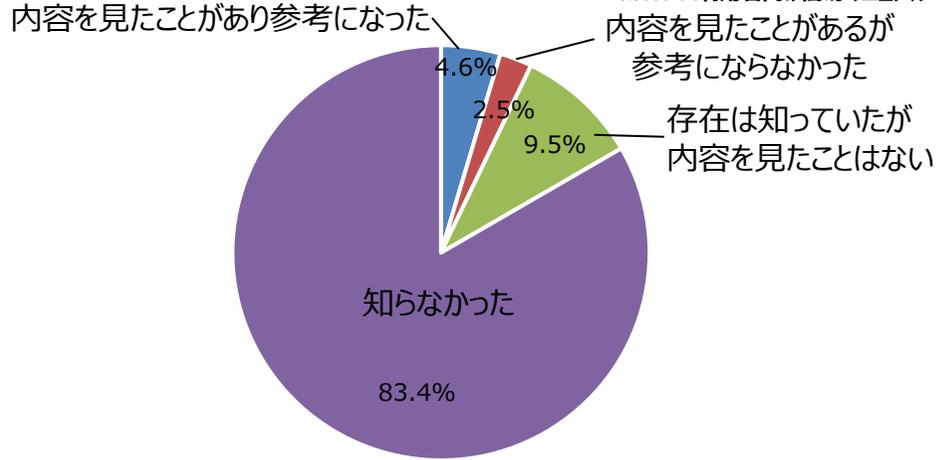
(n=160：公衆無線LANの利用者でHTTPS通信を確認している者)



無線LANセキュリティ周知啓発

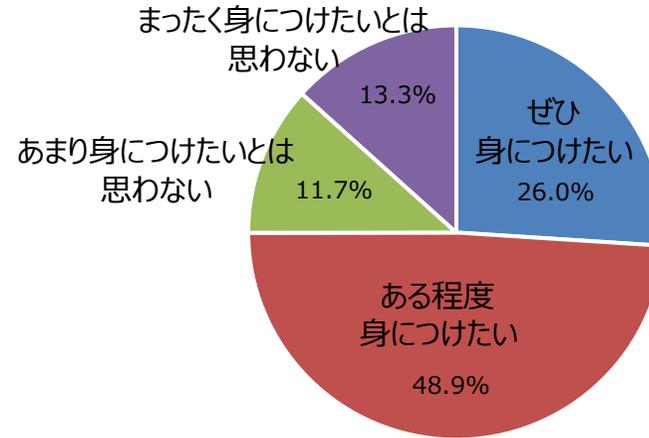
無線LANセキュリティガイドライン※の認知状況

(n=1,000 : 無線LANの利用者) ※Wi-Fi利用者向け簡易マニュアル



無線LANセキュリティの知識

(n=1,000 : 無線LANの利用者)



セキュリティの知識は、3/4の利用者が身につけたいと考えている。

無線LANセキュリティ確保のため国が進めるべき取組

(n=999 : 無線LANの利用者)

セキュリティに関しては、何らかの方法での周知啓発、及び規制の強化を国に求めている。

